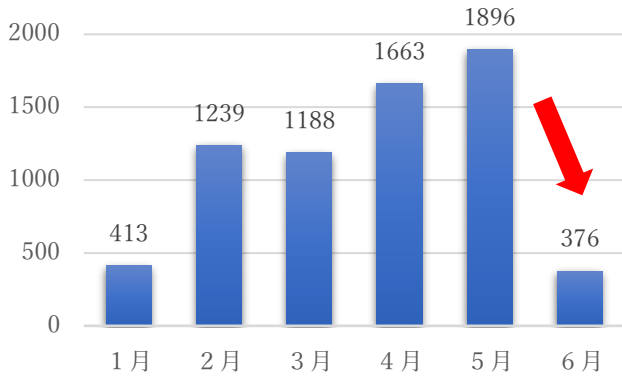


## 新型コロナウイルス感染症～第6波と現状～

福島市新規陽性者推移  
R4年1月～6月



第6波(R4年1月～5月)の福島市感染者は計6399人でした。市民1人1人の理解と協力、医療機関、保健所、関係機関が一丸となり感染対策に努めてきました。

6月はワクチン接種も進み新規感染者数が減少しました。その一方でクラスターの報告もあります。クラスターが起こるとクラスターの連鎖が起こり7月は感染者が増えています。これから夏休みシーズンになり県内外での移動も多くなることが予想されます。感染を防ぐために引き続き感染対策(換気、適切なマスク着用、手指衛生)をしましょう!

## 「自分が感染しない、他人に移さない」～3つのお願い

①休憩、会食時など気持ちが緩む場面でも、会話時のマスク着用や換気をお忘れなく！特に、接待を伴う飲食店等を利用する際は、換気や距離に十分気をつけてください。



②のど、咳、熱など体調に異変を感じたら外出せず、医療機関等に相談を！気になる方は薬局等での無料検査をご利用ください。



③身近に体調の悪い人がいたら注意信号！受診・検査を勧めるとともに、いつもより感染防止を強化し、警戒を強めてください。



警戒を緩めることなく感染防止対策をしっかりと行って、活動との両立を図りましょう!!

一つの密でも避けましょう!!



**密接**

マスクなし× 大声×



**密集**

大人数× 近距離×



**密閉**

換気が悪い× 狭い所×

# コロナウイルスと夏風邪にご注意！



	新型コロナウイルス	咽頭結膜熱(プール熱)	手足口病	ヘルパンギーナ
特徴 症状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱やのどの痛み、倦怠感などの症状が出ます。</li> <li>・咳や熱などの症状が出る2日前から他人にうつす可能性があります。</li> <li>・濃厚接触者とは、発症から2日前に1m以内でマスクなどの感染予防策なしで15分以上接触があった方をさします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プール熱とも呼ばれており7月～8月がピークです。</li> <li>・アデノウイルスというウイルスに感染することで発症します。</li> <li>・38～39度の発熱、のどの痛み、結膜炎が特徴です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告者の約9割が5歳以下です。</li> <li>・コクサッキーウイルスやアデノウイルスが原因です。</li> <li>・口の中、手のひら、足の裏に2～3mmの水疱性の発疹が出ます。</li> <li>・治った後や症状がなくてもウイルスが出るため日ごろからの対策が重要です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏風邪の代表疾患です。</li> <li>・突然の高熱の後、のどの痛みや、のどの発疹があり口の中に水疱性の発疹が出ます。水疱は破れると痛みも伴います。</li> </ul>
感染 経路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・咳やくしゃみ当で排出されたウイルスを吸ったり、飛び散った唾液を触れた手で口や目を通じて入り込み感染します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くしゃみやウイルスが粘膜に侵入することで感染します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くしゃみやウイルスが口の中に入ること感染します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くしゃみや目や口の粘膜に侵入することで感染します。</li> </ul>

## 予防対策

- 流水と石けんによるこまめな手洗い、手指消毒をしましょう。
  - 咳やくしゃみでも感染するため、咳エチケットやマスクを着用しましょう。
- ※軽微な症状でも早めにかかりつけ医を受診しましょう！



## レジオネラ症が流行しています！

福島市では6月に4件のレジオネラ症の報告が上がっています。感染の原因となるレジオネラ属菌は循環式浴槽や加湿器、土壌などに生息します。不衛生な状態の浴槽や汚染土壌のしびき、粉塵を吸うことで感染します。細菌の増殖を予防するため、特に浴槽についてはシャワーヘッドも含めこまめな清掃やお湯の交換をしてください！



## 7月28日は日本肝炎デーです！

7月25日～31日は肝炎週間です。肝臓の病気は成人期で多く発生しています。肝炎ウイルス検査を受け、肝炎や肝がんの予防に努めましょう！

発行日:令和4年7月13日

発行先:福島市保健所 保健予防課感染症対策係

住所:〒960-8002 福島県福島市森合町10-1

電話番号:024-572-3152

HP 検索キーワード:福島市保健所 感染症